KAE Knowledge Ability Experience
経営に心と道を

エグゼクティブフォーラム

第31期　2020.5～2020.11 プログラム

Executive Forum 31th.

山城経営研究所の想い

1. 世界に通じる普遍的経営哲学を学ぶ場を提供する
2. 未来をつくり、対境※を豊かにする心を持った経営リーダーを育成する
3. 生涯学びあい、磨きあい、道を究める同志ネットワークを支援する

※対境：実践経営学の「10の経営原理」で説かれている企業の「社会性、公共性、公益性」の原理

山城経営研究所

グローバル社会の中でビジネスを実践していく
次世代経営リーダーに求められる必要な知識、スキルを提供し、
内なるパラダイムシフトを起こすことができる人材を育成します。

これまでは、計画を立て、遂行することで達成できたことが、急激な変化が起き、当初の計画どおりに達成できない時代となりました。21世紀は、グローバル時代に必要なパラダイムへ自らがシフトする必要が求められます。エグゼクティブフォーラムでは、日本人が本来持っているアイデンティティの発揮をベースとしたパラダイム理論を習得し、日本の素晴らしさ、日本人の良さを活かしながらグローバルに発信できる人材を育成します。

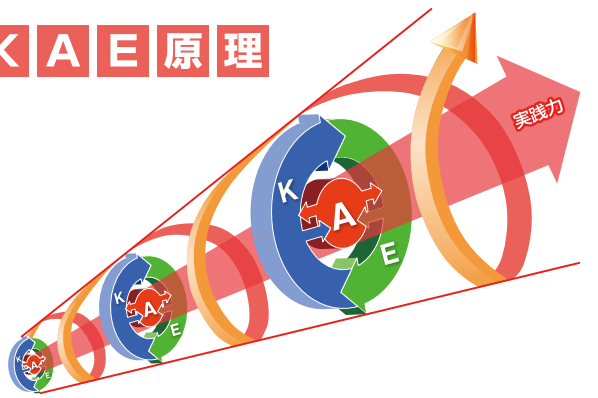
受講目的

- 新しいパラダイムの理論、実践方法を習得します
- 利他性の発揮をベースとしたチーム運営、問題解決手法を習得します
- 真のグローバル人材として必要な原理・原則、スキルを習得します

期待する次世代経営リーダー像

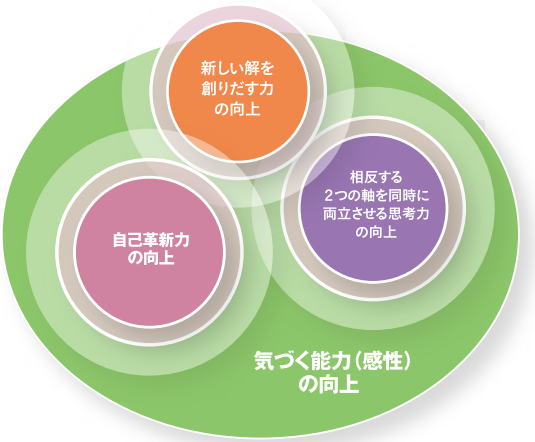
- 未来を想定し、筋道を立て実践できる【未来創造型経営リーダー】
- 新しい企業論、経営論を自ら生み出し実践に挑む【開発実践型経営リーダー】
- リーダーシップやマネジメントスタイルを状況に合わせ、柔軟に変化できる【プロセス対応型経営リーダー】
- ２つの対立項を立てたマトリクスの中で物事を俯瞰し、判断と実行ができる【グローバルマインド経営リーダー】

KAE原理



KAE原理は実行者のレベルによって動的に進化発展する原理

K＝Knowledge　＝知識　＝原理
A＝Ability　＝能力　＝実践力
E＝Experience　＝実際　＝実践経験



エグゼクティブフォーラムで培う能力

フォーラムの特徴

1 「経営の心と道」を実践的に研究

経営上の知識やスキルの習得に止まらず、経営および経営リーダーに関する本質論「経営の心と道」を実践的に研究します。

2 高い志と識見に富む講師の講義とアドバイス

新しい時代の企業や経営のあり方、企業と社会のあり方を学びます。企業・経営の革新を推進する考え方と方法などを主体的に学びます。

3 異業種混成チームによる共同研究

異なった価値観・見解の知的交流からチーム全体の合意を形成する多様なプロセスを実体験します。物事を本質的・合理的に考える能力や創造性、リーダーシップやチームワークを習得します。

4 「教わる」のではなく、自主的に「育つ」

研究生が自律的・主体的に研究活動に取り組み、「当事者意識」を醸成します。価値観の多様性を学ぶとともに、自身の価値観（座標軸）を確立する契機とします。

5 生涯にわたる同志的ネットワーク

修了後も、修了生による自主組織「KAE会」（会員１,５００名超）に参加し、生涯にわたって学習と親睦を深め、新たなビジネスチャンスを発見できます。

第31期 エグゼクティブフォーラム プログラム

Ⅰ グローバル社会における普遍性と新たなパラダイムを知る

5/25(月)
15:00–17:00

1 開講式・オリエンテーション

① 開講式「新しい時代の経営と経営道」

山城経営研究所
代表取締役社長 **橋本 孝之**

② エグゼクティブフォーラムの受講目的・目指す人材像について

③ プログラムの内容及び研究テーマについて

6/5(金)
10:00–17:00

2 フォーラム

①チーム研究の考え方・進め方

②チームづくりと相互理解

3 フォーラム

① 企業を革新する「KAE原理」と「ABCD原理」

② 「10の経営原理」を学ぶ

山城経営研究所
取締役主幹研究員 **堀越 勝**

6/10(水)
10:00–20:00

4 フォーラム

① 私のキャリアを振り返って

山城経営研究所
代表取締役社長 **橋本 孝之**

②自社をとりまく経営環境分析と経営課題の明確化

③チーム別研究テーマづくりと研究計画づくり

6/18(木)
13:00–17:00

5 フォーラム

「デジタルテクノロジーが創る未来社会」

合同会社タッチコア
代表 **小西 一有**氏

6/24(水)
13:00–17:00

6 合同フォーラム

「創造性のある組織マネジメントとリーダーシップ」

慶應義塾大学大学院
教授 **岡田 正大**氏

7/2(木)
13:00–17:00

7 フォーラム

「新しい時代のパラダイムと企業経営」
～SHIENと利他性がヒトをいかし、組織をいかす～

山城経営研究所
主幹研究員 **舘岡 康雄**

7/10(金)
7/11(土)

■ 会場
奈良ホテル
(奈良県奈良市)
1泊2日

8 合宿研究会

①グローバルアーツ実践講座
「世界を俯瞰する視座」
「日本人の普遍的思考とパラダイム」
「対立項から新しい解をつくる発想法と思考法」

②チーム研究仮説構築

③チーム研究相互発表

Ⅱ 経営におけるアートとサイエンスを学び未来を描く

7/17(金)
13:00–20:00

9 合同フォーラム

「修羅場体験から学ぶ有事のリーダーシップ」
エグゼクティブフォーラム30期生との交流

株式会社Indigo Blue
代表取締役会長 **柴田 励司**氏

9/1(火)
14:00–17:00

10 合同フォーラム

「倒産寸前から25年連続黒字を実現した
リーダーシップと経営革新」

株式会社日本レーザー
代表取締役会長 **近藤 宣之**氏

9/10(木)
13:00–17:00

11 フォーラム

「DX時代を生きるリーダーに求められる
アントレプレナーシップ」
～起業から上場を経験して気づいたこれからの
リーダーのあり方とは～

株式会社エル·ティー·エス
代表取締役社長 **樺島 弘明**氏
（エグゼクティブフォーラム14期生）

12 フォーラム

「チーム研究相互理解·情報交換」

早稲田大学商学学術院 教授
藤田 誠氏

9/17(木)
14:00–18:00

13 公開研究会

「新産業革命と真のリーダー力とは」

山城経営研究所
代表取締役社長 **橋本 孝之**

Ⅲ 新たなる経営、新たなる道への提言

11/13(金)
11/14(土)
■ 会場
ホテル春日居
（山梨県笛吹市）
1泊2日

14 合宿研究会

総まとめと相互研鑽
①チーム研究のまとめと提言の準備
②チーム研究相互発表

11/27(金)
13:00–20:00

15 シンポジウム

研究·提言発表
「新たなる経営、新たなる道への提言」
第31期エグゼクティブフォーラム研究生

山城経営研究所 主幹研究員
舘岡 康雄

合同会社タッチコア 代表
小西 一有氏

早稲田大学商学学術院 教授
藤田 誠氏

16 修了式・KAE会発足式

修了式
「経営に心と道を」
～生涯教育とKAEネットワーク～
KAE会発足式とフォーラム修了祝賀会

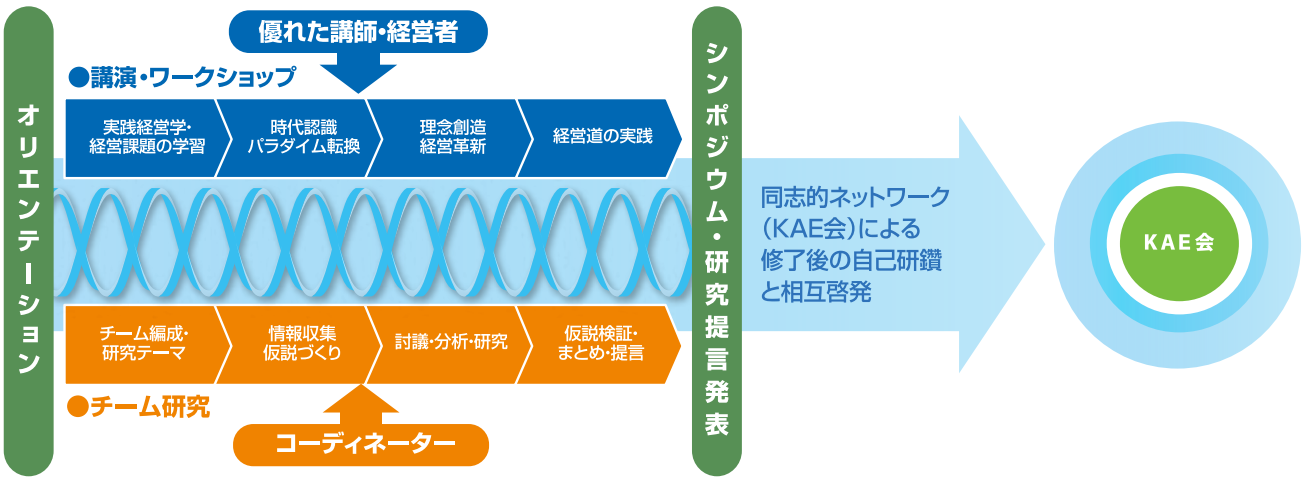
参加企業実績

アドバンテスト／アヲハタ／アンリツエンジニアリング／井関農機／ NCS&A ／ NTTデータ／ガートナージャパン／亀田製菓／キユーソー流通システム／杏林製薬／コベルコシステム／ジェイアール東日本企画／ JR東日本東北総合サービス／ジェイアール東日本都市開発／ JSOL ／ジャムコ／昭和産業／静甲／全国共済農業協同組合連合会／鉄建建設／東海旅客鉄道／東京ガス／東京電力／戸田建設／豊田合成／西日本旅客鉄道／日清フーズ／日鍛バルブ／日本アイキャン／日本アイ·ビー·エム／日本エマソン／日本電信電話／日本ハム／バローホールディングス／ PCIソリューションズ／東日本旅客鉄道／日立キャピタル／日立製作所／日立ビルシステム／ビューカード／富士通／芙蓉総合リース／文化シヤッター／北越コーポレーション／マルハチ村松グループ本社／丸和運輸機関／御木本製薬／三井住友海上火災保険／三菱重工／明治／ヤマハモーターエンジニアリング／吉野家／良品計画
など多数（五十音順·敬称略）

経営者と直接対話が行えるフォーラムと、異業種メンバーによるチーム研究で、自らの軸を強化する契機を提供します

経営者と直接対話が行える場を通じ、様々な経営哲学に触れ、その原理・原則を学びます。さらに自身の価値観（座標軸）を見つめ、異業種メンバーと共に、コーディネーターによる最新理論をベースとしたテーマについて研究を実施。チーム研究活動から、新たな気づきを得ることで、研究生が自らの自己成長を実感できるようサポートします。

研修プロセス



※チーム研究活動の時間は、6ヶ月で70時間程度を予定しています。

フォーラムの学び方

1 「実践経営学」の原理を基本に据えて研究
KAE原理とABCD原理を基本に据えて、新しい時代の企業のあり方、経営のあり方を探求します。

2 「グローバルアーツ」の発想法と思考法で新しい解を創出
世界を俯瞰する本質的な視座と発想法・思考法を基礎として、自律的・自己啓発的態度で学びます。

3 実践経営者や専門家を触媒にした実践的学習
経営者や専門家との泥くさい議論を通じて実践的に学びます。

4 コトの本質を追求する異業種混成チーム研究
半年間チームで共通テーマを探求し、本質を徹底して研究します。

5 全体プログラムと並行した自主的なチーム研究
専門家コーディネーターの指導のもとで、自主的・自律的チーム研究を行い、研究成果を提言します。

基本テーマと担当コーディネーター

■ テーマ
SHIEN学に基づいたマネジメントに関する内容

コーディネーター Profile
山城経営研究所 主幹研究員
一般社団法人 SHIENアカデミー 代表理事
舘岡 康雄

東京大学工学部応用化学科卒業。博士（学術）（東京工業大学）取得。1979年日産自動車中央研究所入社。品質技術部プロジェクトの推進、グローバル保証体制の取りまとめを行う。2005年から人事部門コーディネーターとして、日産復活の本質（日産ウェイ）の確立と伝承、役員向けMOT研修を推進。2008年から2018年静岡大学大学院工学研究科教授。2019年より当社主幹研究員（現職）。1998年よりSHIEN学を提唱し、プロセスパラダイムを機軸としたマネジメントに関する講演を開始。

■ テーマ
デジタルトランスフォーメーション時代における
マネジメントとリーダーシップのあり方に関する内容

コーディネーター Profile
合同会社タッチコア
代　表
小西 一有氏

同志社大学工学部卒業。東京理科大学大学院総合科学技術経営研究科技術経営専攻修了。1988年山一証券入社。1998年（株）テレビ朝日、ソニー（株）を経て、2001年よりガートナージャパン（株）シニアエグゼクティブとしてコンサルティング活動に従事。2016年特定非営利法人CeFIL代表を歴任。2019年合同会社タッチコア代表就任（現職）。経営道フォーラム43期生。

■ テーマ
企業経営における価値の創出と持続性に関する内容

コーディネーター Profile
早稲田大学商学学術院
教　授
藤田　誠氏

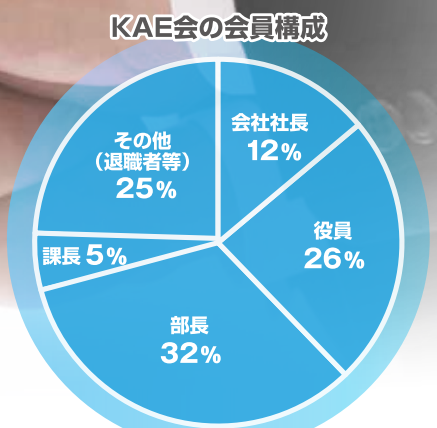
早稲田大学商学部卒業。博士（商学）（早稲田大学）取得。早稲田大学商学部専任講師、同助教授を経て1998年教授、2016年より早稲田大学商学部長（現職）。米国ノースカロライン大学チャペルヒル校客員研究員、UCLAアンダーセン経営大学院客員研究員、経済産業省企業法研究会（ブランド価値評価委員会）委員等を歴任。主な著書として『ベーシック＋（プラス）経営学入門』中央経済社（2015年）、『企業評価の組織論的研究』（経営学会賞受賞）中央経済社（2007年）他多数。

KAE会

1500名が所属する
修了生のためのネットワーク組織

フォーラム修了後も自己研鑽と相互啓発を行う生涯学習の場として、現在多くの修了生が活動しています。

「KAE会」は、フォーラム修了後、修了生によって期ごとに設立される自主的な学習・交流組織で、現在90期以上が活動しています。修了生はこのKAE会活動ネットワークを通じて、業種・業態・世代を超えた他では得られない知識や情報、価値観や経験に触れて自らを啓発しつつ、生涯の友を得たり、ビジネスチャンスを発見することができます。



1500名以上の経営者、経営幹部、
次世代経営リーダーが所属

■主な活動

- ●KAE会員企業の経営者を囲んで経営の今を聞く
- ●KAE会員が講師を務め、自らが実践した戦略や最新情報を語る
- ●KAE会員企業の最先端工場、特別施設などの見学
- ●日本伝統芸能の鑑賞、スポーツ交流など

募集要項

定員
■ 定　員／35名

期間・場所
■ 期　間／2020年5月25日～2020年11月27日
■ 会　場／東京都内ホテル、会議室など

受講料
申込締切　2020年5月11日(月)
受 講 料　6ヶ月／872,800円(税抜)

<受講料には、プログラム受講料、教材費、合宿研究費(2回)、修了式参加費、フォローアップワークショップ(修了後実施)を含みます>
※プログラム参加及びチーム研究に係る全ての旅費交通費は含みません。

申込方法
下記URLから、必要事項をご記入の上、お申込みください。
https://survey.zohopublic.com/zs/guCNDb

お問い合わせ
株式会社山城経営研究所 エグゼクティブフォーラム事務局
〒162-0814 東京都新宿区新小川町6-36 S&Sビルディング3F
TEL:03-6674-1836　FAX:03-5228-1233
担当／花輪 朱美　hanawa@kae-yamashiro.co.jp

KAE Knowledge Ability Experience
経営に心と道を

山城経営研究所
〒162-0814 東京都新宿区新小川町6-36 S&Sビルディング3F
TEL:03-6674-1836　FAX:03-5228-1233
https://kae-yamashiro.co.jp